



図書室から Book Guide No.263 やねうらべやおばけ しおたにまみこ作/絵 偕成社

長いこと、古い家の屋根裏部屋に一人でくらすてきたおばけがいました。おばけは体を小さくすることも、ガラスのように透き通ってみえなくなることできます。ある日、この家に住む小さな女の子が屋根裏部屋にやってくるようになって。「やねうらべやおばけ」というタイトルとすくすく表紙の絵で「見怖いお話だと思っかもしれませんが、おばけがともユニークでかわいらしく全然怖くなんてありません。木炭鉛筆画で描かれているリアルで緻密な背景描写と、それとは反対にコミカルに描かれているおばけの描写がとても絶妙で、絵によって不思議とお話し全体に暖かみがうまれているものこの絵本の特徴です。



NPO Akaiyane 特定非営利活動法人 あかい屋根

NPOあかい屋根広報紙 発行: 特定非営利活動法人 あかい屋根 ひまわり編集部 044-976-0444

第 537 号 2021/ 5/ 1

わかば祭 残念ながら中止

5月9日(日)に予定しておりました、「わかば祭」は中止になってしまいました。

これは新型コロナウイルス蔓延防止法によるもので、ドンピシャその真ただ中にはまっていまいました。

準備をしてくださった、菅生中学校の吹奏楽部の皆さん、フラダンス・カントリーラインダンス・百合丘高校ダンス部・蔵敷こども太鼓連・人形劇の皆さんは発表の場を失ってしまいました。そしてぐるま農園・稗原小父の会パワーズ・ほっとびあ・わんぱくの皆さんは多くの人たちとの関わりの場を失ってしまいました。菅生の場所だけでは、わかば祭はできず、場所を確保するために多目的広場を貸してくださった鷲ヶ峯老人ホームや、快く駐車場にと返答をいただいた小島建材、そしてトラックを貸して下さる予定を開けて下さる玉木さん。まだまだ多くの皆さんの協力があってわかば祭はやることができます。

そして、何よりも来場を楽しみにしてくれていた皆さん。大変申し訳ございません。

蔓延防止法が出ているため、大人しく過ごすことといたしましょう。



こども文化センターの 蔓延防止法の措置

川崎市が蔓延防止等重点措置の実施区域とされたことは、ご案内の通りです。それに伴い、こども文化センターの運営に関して、通達がありました。

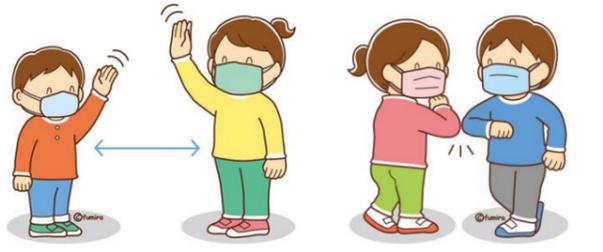
令和3年4月20日(火)から5月11日(火)までの間、不要不急の外出を控えることを前提に、開館時刻を20時といたします。日曜・祝日は従前どおり17時30分です。

利用者には特に変更はなく、団体利用も変更ありません。今までどおり、感染リスクが低くなるマスクを着用し、飲食は控えていただければ何ら

問題ありません。

児童が遊ぶ場合は、マスクを着用し、飲食禁止を守ってください。

特に飲食ですが、どうしてもおやつや飲食物をコンビニや自販機で購入したり、自宅から持ってくる子が多くいます。おやつを交換したり、話したりしながら食べることは楽しい事なのですが、感染防止のため、飲食禁止とさせていただいております。申し訳ありませんが御協力をお願いいたします。



なが エネルギー 編集後記 95 い

◆環境問題が、ようやく脚光を浴び始めた。菅総理が2030までに、目標値を46%に引き上げると言ったことに始まる。アメリカから帰ってきていきなり23%から46%になり、アメリカの大統領とはすごいと改めて感じた。良い事なので異論はないが、本当にできることなのか疑問を感じてしまう。

◆グレタさんが環境問題で、「大人が私の未来を台無しにしようとしている」と語ったのは、2018年の15歳の時。その当時、大人たちは聞く耳をもたなかった。何を言っているのだ。もう少し社会のことを勉強してから物を言え。と子どもが言うことに反発していた。ところが、地球の温暖化が問題になると逆転した。

◆だが、今の日本で環境問題を考えることは、日本人はすべて飢え死にするに等しい。それはプラスチック問題だ。野菜一つ買うのにも、プラスチックを買わずに買えない。ほうれん草はプラスチックに入っている。キノコを買うのもそうだ。レタス、人参、玉ねぎ、ジャガイモ、ネギ・・・色んなものがプラスチックに入って売られている。肉類も全部プラスチック入り。魚類ももちろんプラスチックに入っている。スーパーで買い物するとほとんどがプラスチックに入っている。冷凍食品もパンもコメもみんなプラスチックに入っている。プラスチックを使っていない商品を見つけるのが難しい。

◆昔はそうではなかった。お肉屋さんに行けば、経木に入れてくれた。魚屋さんに行けば新聞紙にくるんでくれた。八百屋さん新聞紙。豆腐屋さんには鍋を持っていった。プラスチックは確かに崩れにくく、水漏れもなく、なにより衛生的である。

◆ガソリンから電気自動車に代わり、やがて水素ガスに自動車はなるようだ。企業も変わりつつある。一見良いように見えるが電気を作るのに化石燃料は、使われないのだろうか。自然エネルギーができてこそその電気自動車と言われるのではないのか。

◆化石燃料を使わなくなり、それに代わるものとして自然エネルギーにとシフトするのは良いが、少々興ざめなものもある。伊豆の弓ヶ浜に行ったとき、山の頂上付近にプロペラが2~3本立っていたのだ。都会の喧騒を忘れ、温泉に入りに来たのに、プロペラは最新のテクノロジーのように思えてならない。

◆いくら化石燃料を使わず、煙を出さないといっても原子力発電はいただけない。それは、原発を人間の力でコントロールすることができないからだ。廃炉して放射能の影響がなくなるのに、1000年、それも地震が起きて大丈夫なように、頑丈なコンクリートを地下に埋設し、保管しなければならいからだ。

統括館長：針山直幸

スタッフ募集



いっしょに働きませんか？

【正社員】(1名)

勤務内容：放課後の子どもたちの支援及び地域支援
 勤務場所：菅生・蔵敷子ども文化センターまたは犬蔵・菅生・稗原小学校わくわくプラザ
 勤務時間：週5日 9:30~21:00のうち7時間30分（ローテーションによる不定期・小学校夏休み等長期休業日には8:00~の勤務もあります）
 応募条件：高校卒業資格を有する方
 健康で子どもたちが好きで子どもたちと外遊びができる体力のある方
 試験：面接及び簡単な小論文
 給与：高校卒 226,000円
 大学卒 243,000円

【サポーター】

人数：1名
 年齢：高校生～
 時給：高校生 1,015円
 18歳以上 1,060円
 交通費：支給上限 500円/日額
 勤務日数：週2日以上働ける方
 勤務時間：放課後～19:00（一日3・4時間程度）
 夏休み等は8:00～19:00（一日3・4時間程度）
 勤務内容：子どもの見守り・遊びの支援
 プラザ室清掃等
 勤務場所：菅生小学校わくわくプラザ

まずは蔵敷子ども文化センターにご連絡ください。☎044-977-2577



ONE ぱーく

5月29日(土)

13:00~15:00

たけのカンテラづくり

「ONE ぱーく」は、一つの広場という意味。一つの広場にみんなで集まりワイワイと過ごそう。
 わんぱくリーダーがみんなの相手になってくれるし、みんなのお兄さん、お姉さんになってくれるよ。

対象：小学3～6年
 費用：150円
 定員：20名
 〆切：24日

5月のお知らせ

新型コロナの感染状況で、変更・中止もあります



044-976-0444

12・19・26日(水) 14:30~16:30

あそべば 誰でも 無料

12日 ポールあそび

19日 新聞紙であそぼう

26日 ペーパーヨーヨーをつくろう

21日(金) 10:45~11:30

がおがおらんど たからさがし

未就学児親子 無料

23日(日) 10:00~11:30

のびのびサンデー 誰でも 無料

そめ物体験・ビニールロケットをつくって遊ぼう

29日(土) 13:00~15:00

ONE ぱーく 竹のカンテラづくり

小学3～6年 150円 20名 〆切24日

5月の工作

てづくり工房すがお 誰でも 無料

ミニマスコットづくり



044-977-2577

12・19・26日(水) 14:30~16:30

ぞうさんのポケット 誰でも 無料

12日 蔵敷ボードゲームパーク

19日 忍者クラブ

26日 Zo-shiki チャンバラ

28日(金) 10:30~11:30

うりっこひろば (前よちよちっこひろば)

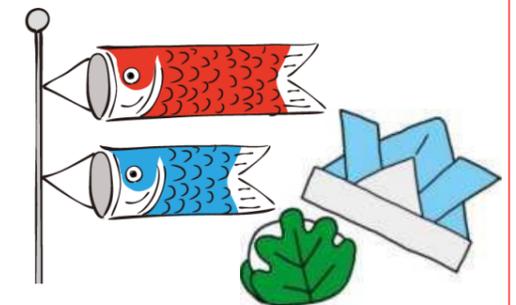
びりびりっこひろば ~新聞紙であそぼう~

未就学児親子 無料

5月の工作

ぞうしきクラフト 誰でも 無料

アートな Bookmark (しおり)



のびのびサンデー



菅生子ども文化センターの日曜日。家族づれが目立つようになりました。コロナの影響でどこにも行くこともできず、近場で過ごそう。お父さん、お母さんが在宅勤務となり行くところがない。そんな家族が増えているのかもしれない。

そこで、菅生子ども文化センターでは、日曜日に親子で参加できるイベントを月1回やることにしました。5月23日10時からは「染物体験」と「ビニールロケットを作って遊ぼう」です。

朝が弱いと言っているお父さん、お母さん。たまには子どもに付き合ってみませんか。5月は取り合えず無料ですが、実費をもらうこともあるイベントです。